

議案番号	議案名	概要	賛成しなかった議員
議案第30号	《反対討論 市民の声を大切にする会 長谷川 正義議員》議案第16号と同じ理由で反対する。		
	《反対討論 日本共産党津市議団 藤本 智子議員》学校へのエアコン設置費用、災害時避難行動要支援者等への戸別受信装置の貸与など市民要求を反映したものも含まれており、その点は評価するが、高齢者の外出支援、コミュニティバス無料化の手法は大いに問題がある。65歳以上のマイナンバーカードの取得率がわずか9%台である現状において、マイナンバーカードを取得した人にはバスを無料で乗り降りできるシルバーエミカを与え、持ちたくない人はバス乗車時には200円支払わせるとするのは、行政としての公平性・公正性に欠けると言わざるを得ない。マイナンバーカードの取得は義務ではなく、取得するかどうかによって自治体の施策の対象になる、ならないという不公正が生じてはならない。また、バス利用者は障がい者の方も含まれる。今回、手法だけでなく、無料化にあたって高齢者しか対象にしていないという点でも、問題である。また、(仮称)津みどりの森こども園の予算も含まれているが、定員規模が大きすぎ、子育てエリアとしても広すぎる。待機児童を解消するなら、保育所をもっと増やすべきである。耐震促進事業は前年度比マイナスとなり、自衛官の募集広告業務委託料、三重地方税管理回収機構への負担金、同和対策事業の推進予算が含まれていることなども問題で、産業・スポーツセンター整備事業の推進については、予算が高額すぎることをかねてから指摘している。職員の時間外勤務手当は、6億6554万円の計上で、対前年度比1.3%程の減額でしかなく、長時間にわたる時間外勤務を解消できるような手だてがとられていない。保育士については、退職者数を超えて採用されてはいるが、それでも半数は臨時保育士に頼らざるを得ないのが実態で、必要な人員を確保できておらず、2500人体制のひずみが出てきている。以上の点から反対する。		
	《討論 至誠会 岡村 武議員》事業数が322事業、一遍に賛成、反対しろという形になっているが、これは物理的にやりようがない。賛成・反対を、一遍にどっちかに決めろという、乱暴な仕組みがずっと続いてきている。このことについて、何とか考えてもらわなければならない、また、変えるべきだという思いから拒否する。		
議案第31号	平成29年度津市国民健康保険事業特別会計予算	一般被保険者療養給付費、一般被保険者高額療養費、後期高齢者支援金、介護保険納付金、保険財政共同安定化事業拠出金等、 329億8745万6000円 (事業勘定)、一般事務費、薬品費等、 5109万7000円 (直営診療施設勘定)	中川民英、長谷川幸子 藤本智子、豊田光治
	《反対討論 日本共産党津市議団 藤本 智子議員》国保料は、平成28年度に21%もの大幅値上げが行われた。国保料の引き下げを一貫して求めているが、残念ながらそうした状況にはなく、平成30年度から始まる広域化に向けて、先日県から出された保険料の試算では、医療水準を0.5として、津市の保険料はさらに6%余り値上がりする状況になっている。これ以上の負担は限界であり、国保会計を安定化させるには、歳入確保と歳出削減しかない。今回、一般会計からの法定外繰り入れが若干ではあるが減っている。法定外繰り入れをもっと増やし、国保基金を積み立て、広域化にあたっての年度間調整に対応できるようにするとともに、健康づくり・保健予防活動の推進で、結果として医療費削減ができる取り組みをすべきとの立場から反対する。		
議案第32号	平成29年度津市介護保険事業特別会計予算	居宅サービス等の保険給付費、地域包括支援センター運営委託費、介護予防・生活支援サービス事業費等、 276億6142万7000円	中川民英、長谷川幸子 藤本智子、豊田光治
	《反対討論 日本共産党津市議団 藤本 智子議員》平成29年度から、新総合事業が始まるが、基準緩和型のサービス提供も住民主体型のサービス提供も提供主体が少なく、結果として、当面は現行相当サービスが維持されていくであろうと予想される。どこで申請してもサービスが制限されるチェックリストに誘導するのではなく、介護認定を基本として、同じ対応が行われることを重ねて求めておく。家族介護から公的介護保険制度としてスタートしてから18年目を迎えるが、当初の考え方とは逆行して、地域、家族といった方向が強く出されている。介護認定を受けている人全てが介護サービスを利用しているわけではない。将来に備えるという意味はあるが、介護のお世話にならず生涯を終える人も多くいる中、「保険料が高い」という声は頻りに聞く。介護保険料、利用料の軽減措置を講じることを求めてきたが、そうした措置が取られていないため、反対する。		
議案第33号	平成29年度津市後期高齢者医療事業特別会計予算	徴収事務費、後期高齢者医療広域連合納付金等、 61億4413万5000円	中川民英、長谷川幸子 藤本智子、豊田光治
	《反対討論 日本共産党津市議団 藤本 智子議員》以前から申し上げているように、年齢によって医療を分け、差別するこの制度は廃止すべきとの立場から反対する。		
議案第38号	平成29年度津市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	貸付事業運営費等、市債の元利償還金等、 4726万8000円	中川民英、長谷川幸子 藤本智子、豊田光治